

## マツダ真空管 6CB6

用途構造 高周波増幅用 5 極管

特性概要 6CB6 はテレビジョン受像機で広帯域の高周波、中間周波増幅用のミニアチュア型シャープ・カット・オフ 5 極管であります。高相互コンダクタンスで電極間静電容量が小さく、サブレッサがカソードと別のピンに出て居ります。

カソード 傍熱型 (オキサイド被覆・等電位)

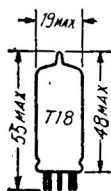
ヒーター電圧 6.3V

ヒーター電流 0.3A

バルブ T-18

ベース ミニアチュア・ガラス・ボタン・7ピン

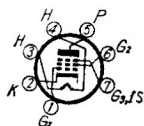
## 外形



## 電極接続

- 1 グリッド
  - 2 カソード
  - 3 ヒーター
  - 4 ヒーター
  - 5 プレート
  - 6 スクリーン
  - 7 サブレッサ
- 内部シールド

## ベース接続



電極間静電容量 (概略値) (外部シールドなし)

グリッドとプレート間…………… 最大0.02pF  
 入力側……………6.3pF  
 出力側……………1.9pF

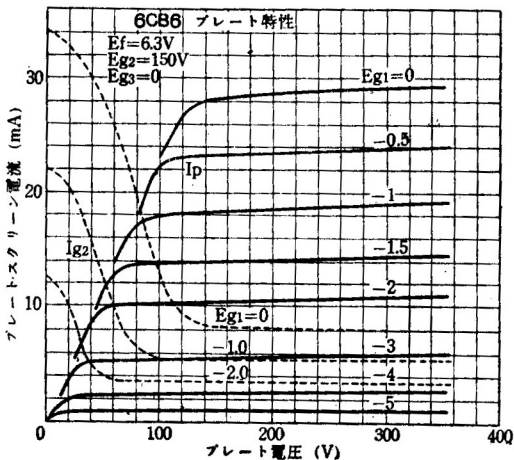
A<sub>1</sub> 級増幅用

最大定格

プレート電圧	最大300V
スクリーン電圧	最大150V
プレート損失	最大2.0W
スクリーン損失	最大0.5W
ヒーター・カソード間電圧	最大90V

動作例及特性

プレート電圧	200V
サブレッサー電圧(ソケットでカソードに結ぶ)	
スクリーン電圧	150V
カソード・バイアス抵抗	180Ω
プレート抵抗(概略値)	0.6MΩ
相互コンダクタンス	6200μS
プレート電流 10μAの時のグリッド電圧(概略値)	-8V
プレート電流	9.5mA
スクリーン電流	2.8mA



6CB6・UZ-6D6

